

百歳賀寿 めでたく100歳を迎えた方を、県や関連機関と共にお祝いしています。



佐藤ハルヨさん(前田)

大正12年6月25日生

関係者から賀寿や祝い品を受け取りました。晴れやかな笑顔が印象的です。

6月25日、家族と関係者らに囲まれ、賀寿贈呈式が行われました。佐藤さんは着物姿で出席され、百歳の喜びとたくさんの家族に囲まれた嬉しさをかみしめるように、終始穏やかに微笑んでいました。百歳になった今も押し車を利用し、散歩を楽しんでいるそうです。百歳を迎えられた村民は、佐藤さんで44人目です。



佐藤オイシさん(伊丹沢)

大正12年6月12日生

お孫さん・ひ孫さんから花束を受け取り、うれしそうに微笑む佐藤さん。

6月11日、福島市の家族宅で行われた賀寿贈呈式。百歳を迎えられた村民は佐藤さんで43人目です。手先が器用で裁縫が得意な佐藤さんは、現在も、塗り絵や貼り絵で飾り物を作り、楽しんでいらっしゃいます。式の最初は緊張した様子でしたが、次第に表情が緩み、家族や関係者からのお祝いに優しい笑顔で応えていました。



までの里のこども園 サツマイモの苗を植えたよ

6月6日、までの里のこども園の3歳児以上の園児達が、サツマイモの苗植えを行いました。

この日はJAふくしま未来飯館総合支店のご協力で、「べにはるか」の苗をいただき、植え方を優しく教えてもらいました。園児達は真剣な眼差しで説明を聞いた後、小さな手で一生懸命に土を掘り、丁寧に苗植えを行いました。最後に「大きくなあれ」と気持ちを入れて水やりをしました。今回植えたサツマイモの苗は、育つ様子を観察しながら、秋に収穫を予定しています。



大きいもの、長いもの、どんな形のサツマイモが育つかな?今から収穫が楽しみです。

いせひでこ先生 柳田邦男先生 子ども達の発想が輝くワークショップ

までの里のこども園



こども園では、つき組(4歳児)とそら組(5歳児)の園児達が目を輝かせて取り組んでいました。

6月15日、約15人の園児がワークショップに参加しました。雲の写真に自由に絵を描く活動で、子ども達は個性あふれる柔軟な発想力を発揮しました。絵本の読み聞かせをしていただいた後は、果物や野菜、花をスケッチし、それぞれ目に映るものを夢中になって見事に描き上げました。クレヨンを手でスラスラと動かし、瞬く間にたくさんの作品が完成しました。楽しそうな笑顔が終始あふれていて、柳田先生からは「みんなは天才です」とお褒めの言葉をいただきました。

飯館村子育て支援センター 飯館村飯樋字町483番地 ☎0244-42-1633 (健康福祉課福祉係)

飯樋地区に整備した「飯館村子育て支援センター」の運用を、7月1日からスタートしました。

本来は平成23年4月の開所を予定していましたが直前の震災により中断。村は、避難世帯が多かった福島市に平成27年12月から令和2年3月まで子育て支援センター「すくすく」を設置し、子育て世代を支援しました。

新たに開所するセンター内には木製の大型滑り台やボールプール、児童書コーナーなどがあります。当面は利用希望のある場合に開所し、子育て世代の交流の場として活用する他、育児相談会などを開催予定。皆さんに親しんでいただきながら、今後の運用方法や体制づくりを検討していきます。



いいたて希望の里学園

6月14~16日の3日間にわたり、希望の里学園前期課程の児童を対象に、身近な物で楽器を作るワークショップが行われました。それぞれ1日目に自分の作りたい楽器をイメージして設計図を作成し、2日目に制作活動を行いました。お菓子の箱やペットボトルなど様々な材料を切って、貼って、つなぎ合わせて、実際に音が出るギターやドラム、マラカスなどを完成させました。同じ楽器でもすべて音が異なるのは、個性が光る証です。最後は全員で音を鳴らし、1つの音楽ができあがりました。



希望の里学園では、1~3年生と4~6年生に分かれ、計3日間にわたり活動しました。